

「地域密着型金融推進」
平成29年度の進捗状況 及び
平成30年度の基本方針

平成30年8月

大阪厚生信用金庫

1. はじめに

- 大阪厚生信用金庫では、中期経営計画「夢、愛、熱の経営による発展三ヶ年計画」(平成30年度～平成32年度)において、目指す当金庫の姿として「相互扶助」の理念のもと、お客様と共に地域社会の発展に資する「強固な経営基盤を持つ地域金融機関」を目指す」と定め、激変する経済情勢や経営環境に対応し、地域金融機関としての役割を果たすべく中小企業融資に積極的に取り組んでおります。
- 当金庫が目指す質の高い都市型信用金庫としての取組みについては、地域の利用者の皆様に一層ご理解いただきたく、年度毎に「地域密着型金融推進の基本方針」として公表し、重点推進項目を明確にして取り組んでおりますが、今般、平成29年度の進捗状況と平成30年度の基本方針を以下の通り報告いたします。

2.平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

中小企業に対する積極的な資金供給

[総貸出金の状況(平成30年3月末)]

- 貸出金残高 5,146億円 【総貸出先数3,645先】
- 増加額 +377億円(対前期比)

[*内 中小企業者への貸出状況]

- 貸出残高 4,960億円 【貸出先数 2,007先】
- 増加額 +423億円(対前期比)

(注) 中小企業者の定義(中小企業基本法)

製造業その他：資本金の額又は出資の総額が3億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人

卸売業：資本金の額又は出資の総額が1億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人

小売業：資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人

サービス業：資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人

2.平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

重点推進項目の取組結果

(1)お取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

①「こうせいオーナーズクラブ」

⇒(<http://www.co-sei.co.jp/gmoc/index.html>)

当金庫取引先経営者を対象とした「こうせいオーナーズクラブ」の会員数は

30年3月末で565名

会員相互の親睦を図ると共に金融経済知識の向上を図るため、各種セミナーを開催いたしました。

第1回

今年後半から来年にかけての経済を読む

講師:加藤 出

東短リサーチ㈱
代表取締役社長兼チーフエコノミスト

第2回

線虫によるがん検査
N-NOSEの実用化を目指して

講師:広津 崇亮

九州大学 大学院理学研究員
生物化学部門 助教

第3回

バレーボールと私
~いつも燃えていたい~

講師:三屋 裕子

元 全日本バレーボール選手

第4回

企業経営の神髄

講師:丹羽 宇一郎

前 伊藤忠商事㈱
取締役会長

2.平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

重点推進項目の取組結果

②元気！！こうせいビジネスタウン

- 「元気！！こうせいビジネスタウン」とは、当金庫が大切なお客様のために開設したポータルサイトです。お客様のビジネスマッチング情報を無料で登録して、インターネット上に発信したり、最新のビジネス情報を定期的に入手したりすることができます。
- 「元気！！こうせいビジネスタウン」 利用先数 369先

③お取引先企業によるビジネス マッチング会の開催

【合同企業説明会“内定エクスプレス”】

人材不足の大阪の中小企業と、求職中の「新卒者」「既卒者」「若年層」との
《人材マッチング》をテーマに開催

平成29年10月27日 於：ハービスホール(西梅田ハービスOSAKA B2F)

出展企業：106社 参加求職者数：551名 採用34名

2.平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

重点推進項目の取組結果

④外部機関との連携、機能活用

大阪府内信用金庫合同
ビジネスマッチングフェア2017
(<http://www.cgc-osaka.jp/event/74>)

大阪府内7信用金庫の取引先が一堂に集まり、自社のアピール・販路の拡大を行いました。企業マッチングの機会拡大・情報収集・交流を目的に開催。平成29年6月に開催され、当金庫から13社に参加いただきました。

信金中央金庫大阪支店主催
食の相談会

信金中央金庫が招聘するバイヤー企業と滋賀、京都、大阪、奈良および和歌山の2府3県の信用金庫の取引先による「食の商談会」が平成30年3月に開催され、当金庫から3社に参加いただきました。

大阪市中小企業応援団プロジェクト
(<http://www.sansokan.jp/supporters/>)

大阪に本支店のある41金融機関と大阪市が、販路拡大支援を行うことを目的に「大阪市中小企業応援団」を結成。金融機関が持つ企業情報と「大阪産業創造館」が持つビジネスマッチング機能を連携させ、商機拡大につなげることを目的とした取り組みで、当金庫も応援団として参加しております。

大阪ものづくりイノベーション
ネットワーク

(<http://www.pref.osaka.jp/mono/sangakukan/innovation.html>)

平成21年4月、大阪府が府内外の産学官の支援機関やものづくり企業に幅広く参画してもらい、府内ものづくり中小企業の技術開発を支援するためのプラットフォーム組織「大阪ものづくりイノベーションネットワーク」を設置。このネットワークに当金庫も支援機関として参加しております。

2. 平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

重点推進項目の取組結果

大阪府ものづくりB2Bネットワーク

(<http://www.m-osaka.com/jp/B2B/b2bcenter.html>)

- 平成21年4月、大阪府が国内外から寄せられる「ものづくりについての問合せや引き合い」に的確に応えられるものづくり企業を探索し、紹介する一括窓口「ものづくりB2Bネットワーク」を開設し、当金庫も連携して運営に参加しております

オープンイノベーション事業化支援

(<http://www.igyoushu-group.com/op-innovation.html>)

- 大阪府異業種交流促進協議会、(独)中小企業基盤整備機構 近畿本部、(公財)大阪産業振興機構と連携し、「自社の強み」を持っているコア企業とコア企業が求めている経営資源を提供、協働できる企業を融合、事業化モデルの実現(イノベーション)に向けてプロジェクトチームが支援するオープンイノベーション事業化支援を私たちは案内しております。

OSAKAビジネスフェア ものづくり展2017

(<http://www.cgc-osaka.jp/event/61>)

- 大阪信用保証協会が主催、大阪府内にある金融機関が協力し、優れた技術や魅力ある製品等を有する 中小企業を応援するフェアに当金庫も協力しました。
- 平成29年11月に開催され、当金庫からは2社参加をいただきました

2. 平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

重点推進項目の取組結果

しごと応援フェア2018

- 大阪市、堺市が主催し、大阪府・府下7金庫が共催、お取引先中小企業の採用活動を支援するとともに、真剣に就職を希望する新卒者や若年層の求職者に企業との出会いの場を提供することを目的に、平成30年1月に開催されました。当金庫からは4社参加をいただきました。

⑤年金・労務・税務・法務・登記相談会の実施

平成28年度より「年金相談会」は「年金・労務相談会」にリニューアルし、「マイナンバー」についてもご相談いただけるようになりました。

相談会名称	開催回数	相談件数
年金・労務相談会	3回	4件
事業承継・税務相談会	8回	18件
相続・遺言・法律相談会	7回	16件
登記相談会	3回	3件

2. 平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

重点推進項目の取組結果

⑥経営改善支援取組み先に対する支援

- 経営改善支援取組み先(平成30年3月末時点で24社)を選定し、4半期毎に金庫内で経営改善支援協議会を開催、営業店と本部が連携して「経営改善計画」の内容・実施状況・その結果の確認と支援方針の策定・見直しを定期的に協議いたしました。
- 平成22年7月に経営コンサルタント会社と提携、コンサルタントと帯同訪問も実施し、お客様とともに経営改善に取り組んでいます。

⑦収益物件改善プロジェクト

- 収益不動産に対する融資につきましては、融資期間も長期にわたることから、従来より年1回ご融資させていただいた全物件について、維持管理状況、入居者の確保状況などをフォローアップしております。
- 平成24年度からは、単なる状況把握のみでなく、家賃低下・入居率低下の見られる物件については【収益物件改善プロジェクト】として、その原因・対策を詳細にヒアリングし、必要な改装資金を融資するなど、経営改善に向けた支援を積極化いたしました。

⑧創業95周年記念特別講演会の開催

- 平成29年9月に、尾木直樹氏、アグネス・チャン氏を講師にお招きし、特別講演を開催しました。チケット代金は全額「大阪教育ゆめ基金」へ寄付させていただきました。
- 約900名のお客様にご来場いただきました。

2. 平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

重点推進項目の取組結果

(2) 売掛債権担保融資の活用

「こうせい売債ローン きずな」

売掛債権を担保とした融資商品として、保証人不要（第三者保証人だけでなく、代表者の個人保証も不要）の「こうせい売債ローンきずな」の取扱いを平成19年2月より行っています。

(3) 動産担保融資「こうせいABLローン きずな」

不動産担保や第三者保証に過度に依存しない金融の円滑化を図る一環として、ABLローンの取扱いを平成24年12月から行っています。

2. 平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

重点推進項目の取組結果

(4) 地域貢献への取組み

① 店舗近隣小中学校の職場体験 学習実施

- 店舗近隣の小中学校に対し、学校における金融教育の一環として「職場体験学習」の実施を申し入れ、16校46名の生徒の方々に職場体験していただきました。

② 行政、NPO法人と連携した 「環境金融」「地域緑化活動」

【大阪府との連携活動】

- 期末残高の0.02%を「大阪府みどりの基金」に寄付する「こうせいエコ定期 わかば」を平成20年8月より販売、趣旨に多数のご賛同をいただき、平成30年3月末の残高は235億円となっております。
- 平成29年10月21日大阪市中央公会堂で「CO-SEIチャリティーコンサート」を開催し、約1,000名様様のチケット代金と当日の募金を「大阪府みどりの基金」へ寄付いたしました。
- 平成22年より大阪府「アドプトフォレスト制度」を活用し、NPO法人「日本森林ボランティア協会」様とともに森林保全活動に参加、植樹や森林整備を定期的実施しております。

「こうせいエコ定期 わかば」について

お客様からお預かりした「こうせいエコ定期 わかば」の毎年3月末日の預入残高に対して0.02%を当金庫から「大阪府みどりの基金」へ寄付させていただきます。「大阪府みどりの基金」は、小学校校庭の芝生化や地域の緑化、自然環境の保全などに取組んでおり、お客様は間接的に大阪府の緑化活動に参加いただくことになります。

2. 平成29年度地域密着型金融推進の進捗状況

地域密着型金融の取組に係る主要計数について

主要計数			
経営改善支援取組み率 (正常先除く)	2.1%	経営改善支援取組み先数	28
		期初債務者数	1,312
再生計画策定率 (正常先除く)	71.4%	再生計画策定先数	20
		経営改善支援取組み先数	28
ランクアップ率 (正常先除く)	3.5%	ランクアップ先数	1
		経営改善支援取組み先数	28
創業・新事業支援融資 実績		件数	1
		残高(百万円)	183
個人保証・不動産担保に 過度に依存しない融資の 取組みの計数		件数	46
		残高(百万円)	2,963

(注)

1. 創業・新事業支援融資実績は、「当金庫が関与した創業・第二創業先」の内、平成29年度に創業・第二創業に係る資金を融資した件数・金額を記載。
2. 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み計数は、当金庫の売掛債権担保融資商品である「売債ローンきずな」、流動資産担保融資商品である「ABLローンきずな」を、平成29年度に融資した件数・金額を記載。

貸付条件の変更等の実施状況について

中小企業者等に対する金融の円滑化を図るため、当金庫は貸付条件の変更等に関するお客様からのお申し込み、ご相談にはこれまで同様、真摯に対応してまいります。
平成30年3月31日現在、貸付条件の変更等に関する実施状況は以下の通りです。

	中小企業者向け 件数(件)	住宅資金借入者向け 件数(件)
受付合計	12,752	115
うち実行	11,784	101
うち謝絶	283	5
うち審査中	44	0
うち取り下げ	641	9

(注)

- ・各欄の集計は、貸付の条件変更等の申込みを受けた日を基準に、貸付債権ごとに行っております。
- ・表中の各欄には、平成21年12月4日から期末までの累計件数を表示しております。

3. 平成30年度地域密着型金融推進の基本方針

当金庫における地域密着型金融推進の位置づけ

平成30年度～平成32年度を計画期間とする中期経営計画「夢・愛・熱の経営による発展三ヶ年計画」の主要課題の一つとして位置づけ、年度毎の重点項目を定め推進しています。(http://www.co-sei.co.jp/topics/m_plan.html)

重点推進項目

(1) お取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

地域金融円滑化のための
基本方針
(http://www.co-sei.co.jp/footer/kinyuenkat_supolicy.html)

金融円滑化法に関する
当金庫の取組
(<http://www.co-sei.co.jp/footer/kinyuenkat-su2502.html>)

経営者保証に関するガイド
ラインに基づく当金庫の取
組方針 (http://www.co-sei.co.jp/footer/pdf/keieisy_ahosyo.pdf)

「こうせいオーナーズクラ
ブ」を通じた会員間交流の
促進と経済情報の収集・
発信

「元気！！こうせいビジネ
スタウン」機能活用

お取引先企業によるビジ
ネスマッチング会の開催

行政や外部機関との連携、
機能活用

年金、労務、税務、法務、
登記相談会の開催

合同企業面接会開催によ
る取引先企業の人材確保
のお手伝い

コンサルタント会社、中小
企業再生支援協議会や大
阪府経営改善支援セン
ターとの連携による経営改
善支援活動

収益物件改善プロジェクト
推進

3. 平成30年度地域密着型金融推進の基本方針

重点推進項目

(2) 売掛債権担保・動産担保融資の活用

「こうせい売債ローン
きずな」の推進

「こうせいABLローン
きずな」の活用

(3) 地域貢献への取組み

大阪市との連携による地域
経済貢献
(中小企業応援団)

大阪府との連携による地域
経済貢献(大阪府ものづく
りB2Bネットワーク、大阪も
のづくりイノベーションネット
ワーク)

店舗近隣小中学校の職場
体験学習の実施

行政、NPO法人と連携した
「環境金融」「地域緑化活
動」

3. 平成30年度地域密着型金融推進の基本方針

当金庫の個性的な取組みについて

(1)「元気!!こうせいビジネスタウン」

(<http://www.genki-cosei-bz-town.jp/>)

「元気!!こうせいビジネスタウン」とは、大阪厚生信用金庫が大切なお客様のために開設したポータルサイトです。当タウンでは、お客様のビジネスマッチング情報(売りたい・買いたい情報など)を無料で登録してインターネット上に発信したり、最新のビジネス情報を定期的に入手したりすることができます。

(2)「こうせい売債ローン きずな」

(<http://www.co-sei.co.jp/hojin/urisai.html>)

運転資金をご融資するに際し、企業のキャッシュフローに着目し、売掛債権を譲渡担保にすることによって、不動産担保や第三者保証に依存せずご融資する商品です。極度融資枠を設定することによる毎月の資金調達手続きの簡略化などの財務上のメリットがあります。

(3)「人材マッチング会の開催」

(<http://www.co-sei.co.jp/gmevent/ma11.html>)

さまざまなビジネスマッチング会への参加のほかに、人材マッチング会も開催しています。

【29年度トピックス】

平成29年10月、当金庫・大阪府が共催で「合同企業説明会“内定エクスプレス”」を開催いたしました。

人材不足の大阪の中小企業と、求職中の「新卒者」「既卒者」

「若年層」との「人材マッチング」をテーマとし、大阪府との「地方創生事業」の一環として行われました。

【目的】

- ・人材不足の企業に対して若い「人材」とのマッチング。
- ・安定した就職を望む若者に対して、優良な中小企業を紹介する場の提供。
- ・人材不足に悩む企業106社が展示ブースを出展、プレゼンテーションなどを行いました。
- ・気になる企業の1日業務体験及び会社見学ができる。「後日お仕事体験会」の日程を設定。応募前に、仕事内容や職場の雰囲気を経験できる体験会を実施。
- ・若手社員から会社の魅力を聞くことができる交流会も実施。
- ・説明会の他に就活に役立つセミナーを開催しました。
- ・ご来場いただいた求職者551名中34名の方が採用となりました。

3. 平成30年度地域密着型金融推進の基本方針

当金庫の個性的な取組みについて

(4)「こうせい エコエコキャンペーン」

(<http://www.co-sei.co.jp/topics/coseieco.html>)

お客様、自治体、金庫職員が一体となって「環境」や「緑化」に取り組む活動です。

環境関連金融商品として、大阪府との連携商品「こうせいエコ定期 わかば」や太陽光発電設備資金等へ低利で融資する「こうせいエコ計画」、大阪府「アドプトフォレスト」制度を活用した植樹活動「生駒山系花屏風活動」へ参加しています。さらには、近隣住民の皆様やお取引先のご理解とご協力を得て「緑のカーテン運動」「クールビズ・ウォームビズ」などの活動を行っています。

(5) 咲洲子どもフェスタに参加

「環境に関するブースを出展しました」

子どもフェスタ内のイベント「環境キッズファミリー交流フェスタ」が大阪府主催で行われ、当金庫は環境に関するブースを出展しました。

当日は「生駒山系花屏風活動」で伐採した「竹を利用した工作教室」を開催し、環境保全の大切さを伝えました。

(6) 大阪厚生信用金庫CUP(大阪市中央大会に協賛)

子ども達の心身の健全な育成や地域のスポーツ文化の振興に役立ちたいと考え、大会を応援させていただきました。

(7) 少年野球教室を開催

地域社会貢献活動の一環として当金庫野球部員による少年野球教室を開催しました。

スポーツを通じて、少しでも地域の子どもの心身の健全な育成に貢献できるよう取組みを行っています。

(8)「公益財団法人大阪コミュニティ財団」を通じた助成の実施

当金庫では平成4年より公益財団法人大阪コミュニティ財団に「大阪厚生信用金庫福祉基金」を設置。基金の運用収益から大阪の非営利団体への助成を行っています。

平成24年度には、当金庫の全役職員が給与より毎月一定額を拠出する「Co-seiふれあい基金」から新たに「大阪厚生信用金庫地域・社会貢献基金」を公益財団法人大阪コミュニティ財団に設置しました。

【平成29年度助成事業】

助成基金名	助成先	活動内容
大阪厚生信用金庫福祉基金	みんなの居場所 コモン喫茶運営委員会 (大阪市住吉区)	地域住民の孤立化防止とエンパワメントに資する居場所「コモン喫茶」づくりと運営(助成額10万円)

以上